

## 「当たり前」を守る

精米、炊飯を中心に、原料の仕入れから販売まで、お米の流通を一貫して手がけ、おいしいお米を食卓に届け続けています。あまりにも我々の生活の中に当たり前にある「お米」や「ご飯」という事で、それらが無い状況など想像も出来ませんが、それほど昔というわけでもない1993年には、記録的な冷夏による米不足がありました。平成の米騒動などとも言われており、小売店の店頭からお米が消えた光景を覚えている方も少なくないかと思えます。幸いにも、そこまでの凶作はそれ以降起こっていませんが、おいしいお米を安定的に供給し続ける事は、実際にお米を作る農家の方々はもちろんのこと、一貫したお米の流通体制を築き、支えている多くの人達の尽力があって、初めて成り立つものだと言えます。